

令和3年4月28日

大阪市長 松井一郎様

大阪維新の会大阪市会議員団

代表 山下 昌彦
幹事長 岡崎 太
政調会長 高見 亮
総務会長 飯田 哲史



新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う自宅療養者への医療提供に関する緊急要望

現在コロナ禍において、医療体制の逼迫は危機的な状況にある。大阪府内において重症病床はほぼ満床状態、自宅療養者の数は減ることなく増え続け現在1万人を超すところまできている。

自宅療養者の中で39度を超える発熱が10日以上続いても入院できないどころか医療自体受けられない、呼吸困難で救急車を呼んでも病院に運んでももらえないという事態が起きており、医療体制の逼迫が市民の生死を左右するところまで事態は進んでしまっている。

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に対して医療を行える医療施設が少なく、自宅療養者に医療が届かない結果、症状悪化が進み、病床での治療が必要な患者の数が加速度的に増えている。その結果病床が危機的に足りなくなるという負の循環につながっていると考える。

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者（以下自宅療養者とする）に対して医療を提供するための仕組みを整えるよう以下提言する。

記

1. 自宅療養者に対して、医療施設で医療提供できる体制を整えるよう取り組むこと
2. 外出できない自宅療養者に対して、医師の訪問診療を提供する体制を整え、適切な医療が受けられるよう取り組むこと
3. 大阪市内各区の地域医師会に対して、自宅療養者に医療提供をしていただける医療従事者の確保を呼びかけるよう取り組むこと
4. 自宅療養者への医療提供を進めるためにも、医療従事者へのワクチン接種にできる限り迅速に取り組むこと

以上